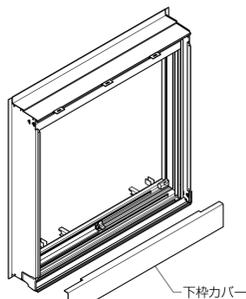
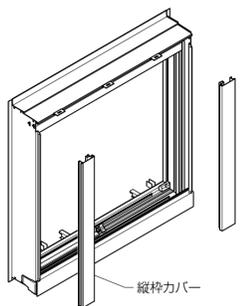


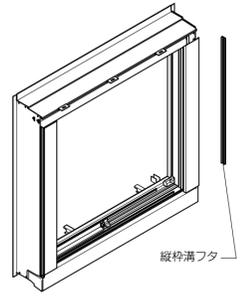
6 下枠カバーの取付け



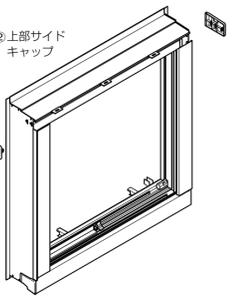
7 縦枠カバーの取付け



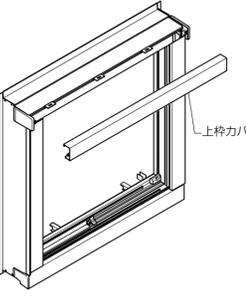
8 縦枠溝フタの取付け



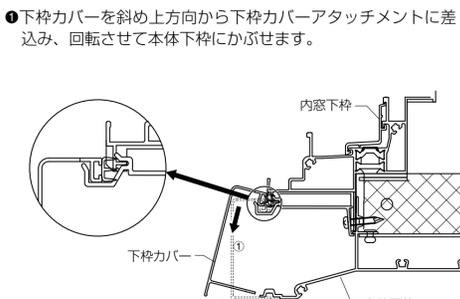
9 上部サイドキャップの取付け



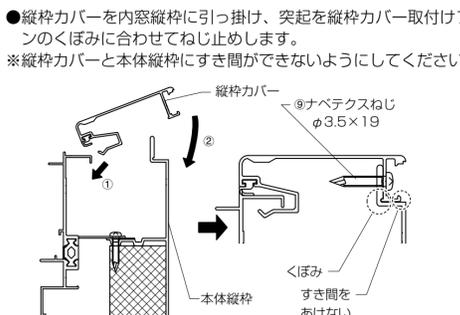
10 上枠カバーの取付け



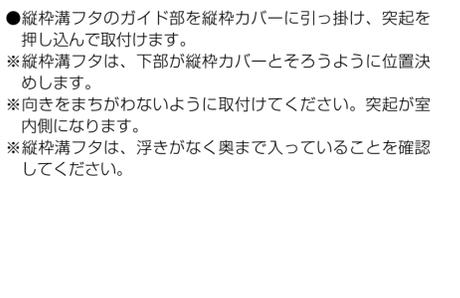
6 下枠カバーの取付け



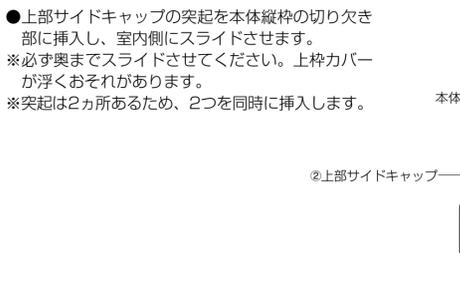
7 縦枠カバーの取付け



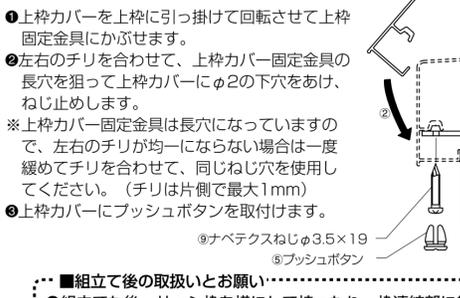
8 縦枠溝フタの取付け



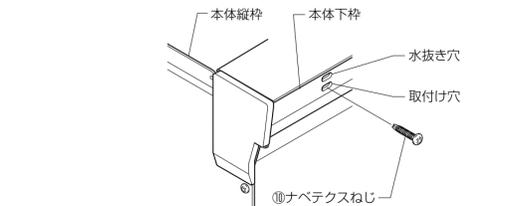
9 上部サイドキャップの取付け



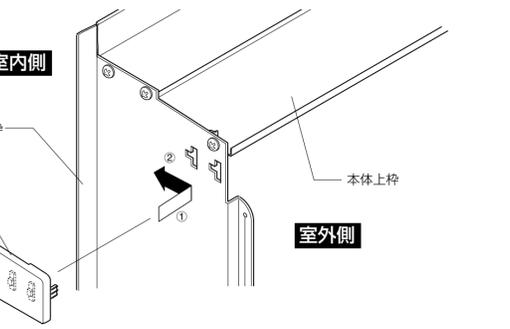
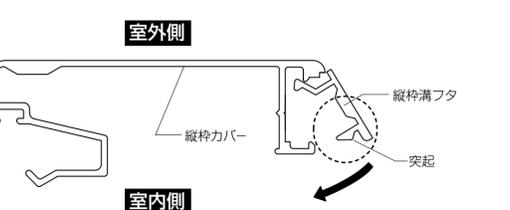
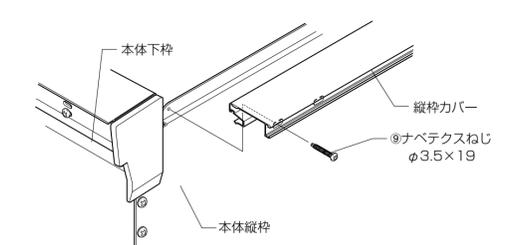
10 上枠カバーの取付け



●左右のチリを合わせて下枠カバーをφ2の下穴をあけねじ止めします。
※下枠カバーは長穴になっていますので、左右のチリが均一にならない場合は一度緩めてチリを合わせて、同じねじ穴を使用してください。(チリは片側で最大1mm)



※上下方向は、下部サイドキャップに軽く当てます。



■組立て後の取扱いとお願い

- 組立てた後、サッシ枠を横にして持ったり、枠連結部に無理な力をかけると枠が変形するおそれがあります。
- 移動する場合は立てたまま縦枠部分をしっかり支持し、重量の重い連窓の場合は方立部分も支持してください。

■組み立てられる方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。
- ▲ **注意** …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

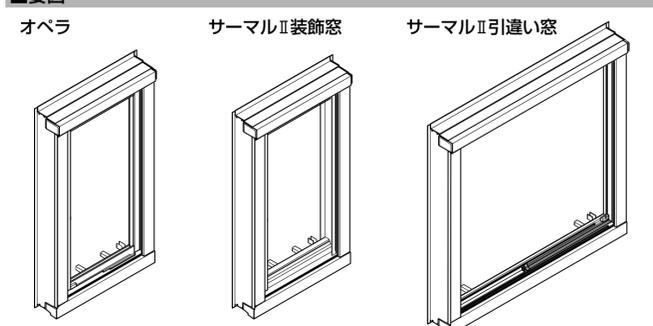
▲ 注意

- 雨漏りの原因になるおそれがあるため、下記事項を厳守してください。
- ・コーキングシーラーが、下枠のまわりにはみ出るように位置を合わせてねじ止めしてください。
- ・コーキングシーラーはキズつけないでください。
- ・ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。
- ・連窓方立が上枠カバーの穴位置にない場合、方立上部キャップを外さないでください。
- ・方立用シール材は、内窓上枠および連窓方立の形状に合わせて張ってください。
- ・内窓縦枠が位置決めピースに当たっていることを確認してください。
- ・連窓セットを取付ける場合、排水のため連窓方立下部キャップに必ず穴あけ加工してください。

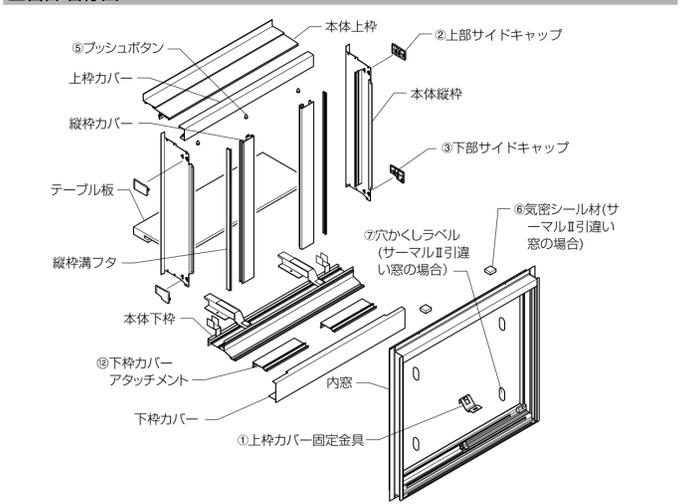
■組立て上のお願

- 内窓は性能や仕様を選択していただく為、別売りとなっています。
- テーブル板は色柄及び形状(角型、ポストフォーム型)を選択していただくため、別売りとなっております。
- テーブル板に張ってある取付け説明書は、はがさないでください。
- 内窓の組立てについては、内窓に同梱の組立説明書を確認してください。

■姿図



■各部名称図



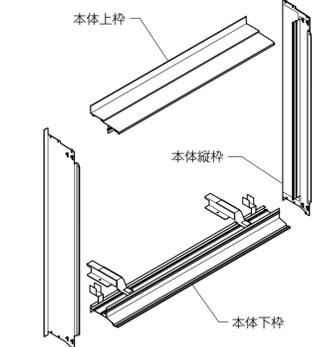
■組立て部品一覧表

※下表の番号は本文図中の番号を示します。間違いのないよう使用してください。

番号	①	②	③	④	⑤	⑥
名称	上枠カバー固定金具	上部サイドキャップ	下部サイドキャップ	方立用シール材	プッシュボタン	気密シール材
姿図	サーマルII引違い窓用 サーマルII装飾窓用 オペラ用			75 75		15 15
使用箇所	上枠-上枠カバー	縦枠上部	縦枠下部	方立上部(連窓のみ使用)	上枠カバー	内窓上枠(サーマルII引違い窓のみ同梱)
袋表示		表示なし			組立用1	
番号	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
名称	穴かくしラベル	バインドタッピンねじφ4×30	ナベテクスねじφ3.5×19(色なし)	ナベテクスねじφ3.5×13(色付)	バインド小ねじM4×8	下枠カバーアタッチメント
姿図						
使用箇所	内窓縦枠(サーマルII引違い窓のみ同梱)	上枠-縦枠 下枠-縦枠	内窓-本体 縦枠-縦枠カバー 上枠カバー-固定金具	下枠-下枠カバー	内窓上枠-上枠カバー固定金具	内窓下枠-下枠カバー
袋表示	組立用1	組立用2	組立用2、カバー用	カバー用	組立用2	表示なし

■組立て順序

1 本体上・下枠と縦枠の組立て



■組立て詳細

1 本体上・下枠と縦枠の組立て

- 各部材の室内外・室外側の向きを合わせ、ねじ止めしてください。
- ※ねじ止めの際は、補強ブラケットを上にして組立ててください。補強ブラケットおよび位置決め金具が変形するおそれがあります。

▲ 注意

●漏水のおそれがあるため、コーキングシーラーはキズつけないでください。

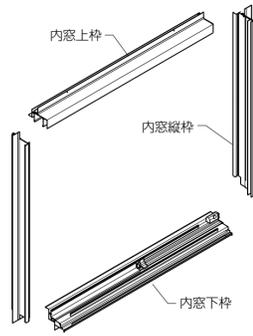
▲ 注意

●ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

▲ 注意

●コーキングシーラーが、下枠のまわりにはみ出るように位置を合わせてねじ止めしてください。

2 内窓の組立て

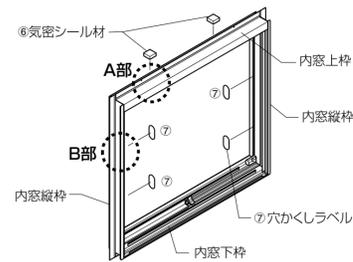


2 内窓の組立て

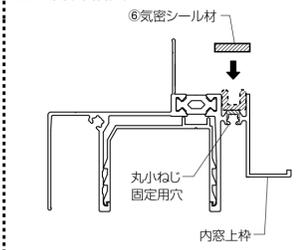
●内窓に同梱の組立て説明書を参考にして組立てます。
 ※障子は組立てのみで、建込みは枠の取付け後に行います。
 ※組立てができなくなるおそれがあるため、内窓が連続窓の場合は製品が基本寸法通り組立てられているか確認してください。
 ※内窓のW出来寸法が正規の寸法に対して2mmをこえる場合、本体左縦枠の上下にある位置決めピースを外します。

(サマーII引違い窓のみ)

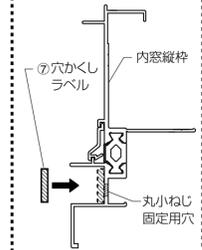
●内窓縦枠および上枠の丸小ねじ固定用穴をふさぎます。
 ※穴かかしラベルの色は、内窓の室内側材色と同じ色のものをお使いください。
 ※気密シール材および穴かかしラベルは余る場合があります。



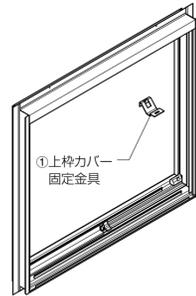
■ A部詳細図



■ B部詳細図



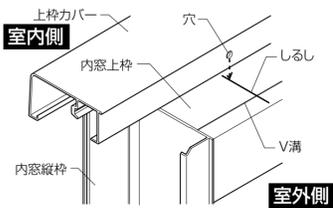
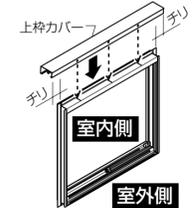
3 上枠カバー固定金具の取付け・連窓下部キャップの加工



3 上枠カバー固定金具の取付け・連窓下部キャップの加工

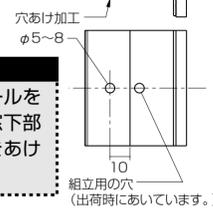
●上枠カバー固定金具の位置決めをする為、上枠カバーを内窓上枠の上に左右のチリを均等にのせ、上枠カバーの穴ピッチに合わせて内窓上枠上部（サマーII引違い窓の場合はV溝付近）にマジック等でしるしを付けます。
 ※チリを均等にしないと、上枠カバーを固定できないうちがあります。
 ※連窓方立が上枠カバーの穴位置にある場合、●および●は不要です。

内窓	サマーII 装飾窓・オペラ	サマーII 引違い窓
チリ	9	21
W寸法	405≦W≦1891	1891<W≦2870
穴数	3	5



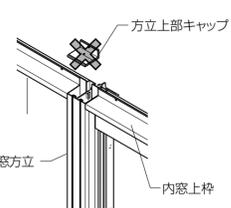
(●～●は連窓の場合のみ行ってください。)

●連窓下部キャップに右図のようにφ5～φ8程度の穴をあけてください。



●連窓セットに窓モールを取付ける場合、連窓下部キャップに必ず穴をあけ加工してください。

●連窓方立が上枠カバーの穴位置にある場合、方立上部キャップを外します。



●●で方立上部キャップを外した連窓方立上部に、左右のチリを均等にのせ方立用シール材を張ります。
 ※この場合、内窓枠の取付け時に上枠カバーの穴位置に上枠カバー固定金具を取付けます。

●連窓方立が上枠カバーの穴位置にない場合、方立上部キャップを外さないでください。

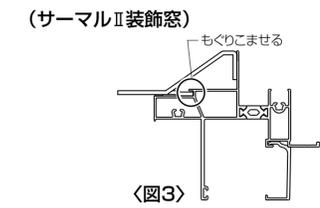
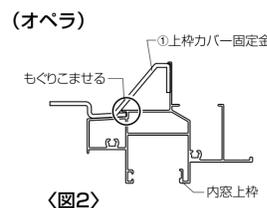
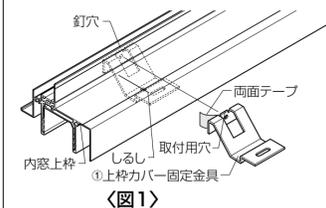


●方立用シール材は、図のように内窓上枠および連窓方立の形状に合わせて張ってください。

(サマーII引違い窓のみ)

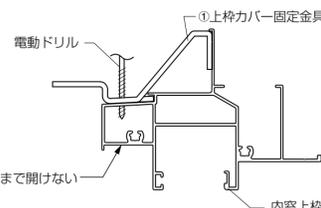
●●でしるしを付けた場所付近のV溝に、φ4.5の穴を電動ドリルで開けます。

●上枠カバー固定金具の両面テープのリキエ紙をはがし、内窓上枠に張ります。
 ※左右方向は、●のしるしが部品の中央に来るように位置決めします。〈図1〉
 但し、上枠カバー固定金具の取付用穴から内窓の釘穴が見える場合は、内窓の釘穴で位置決めします。
 上下方向は、内窓上枠に押付けます。
 ※装飾窓の場合、内窓上枠のフィンの下にもぐり込ませます。〈図2、3〉

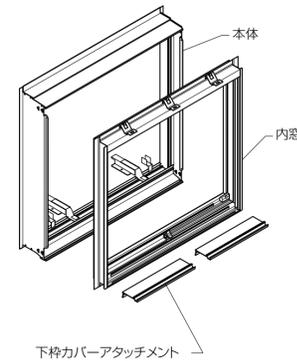


(装飾窓のみ)

●上枠カバー固定金具の穴をガイドにし、手で押さえて内窓上枠にφ3.4の穴を電動ドリルで開けます。
 ※穴は内窓上枠のタッピングホール位置に来る場合がありますが、問題ありません。
 ※内窓上枠がホローの場合、貫通しないようにします。

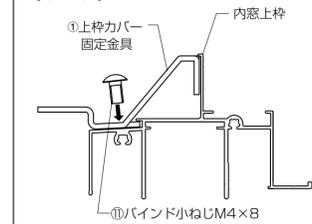


4 内窓枠の取付け

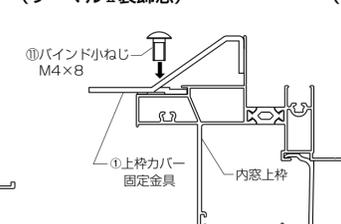


●上枠カバー固定金具をねじ止めします。

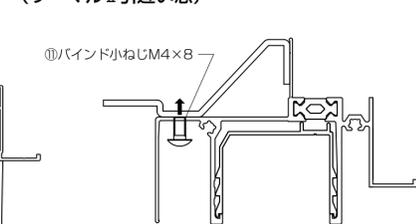
(オペラ)



(サマーII装飾窓)



(サマーII引違い窓)

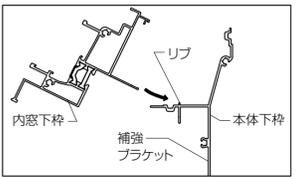
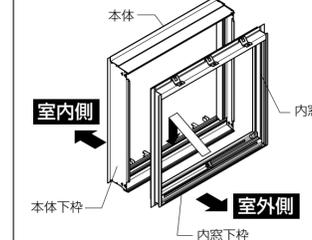


●バインド小ねじM4×8は手回しドライバーで固定してください。締め過ぎると下穴が大きくなり、固定できなくなるおそれがあります。

4 内窓枠の取付け

●本体枠を裏返します。
 ※補強ブラケットおよび位置決め金具が作業台に当たらないように注意してください。

●内窓の下枠を斜めから本体下枠に滑り込ませ、上にのせます。
 ※必ず内窓下枠が補強ブラケットに当たっているか確認してください。
 ※補強ブラケットのないサイズの場合、材形のリップに当ててください。
 ※左右方向は、本体左縦枠にある位置決めピースに内窓縦枠を当てます。ただし、内窓のW出来寸法が正規の寸法に対して2mmをこえる場合、位置決めピースを外して、本体縦枠と内窓縦枠の左右のチリを均等にします。

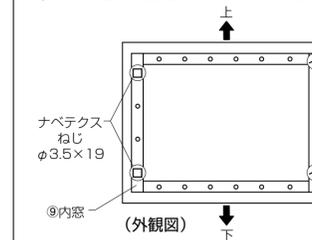


▲注意

●内窓縦枠が位置決めベースに当たっていることを確認してください。

●内窓を本体に仮止めします。

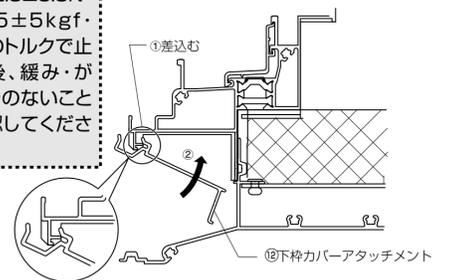
※又し防止の為、④を釘穴を利用してφ2の穴を電動ドリルであけ固定し、内窓の対角の出ている事を確認して、⑤にφ2の穴をあけ固定します。(対角寸法の差は2mm以内)



▲注意

●ねじは2.5±0.5N・m [25±5kgf・cm]のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

●下枠カバーアタッチメントを内窓下枠に差込み、回転させて引っ掛けます。

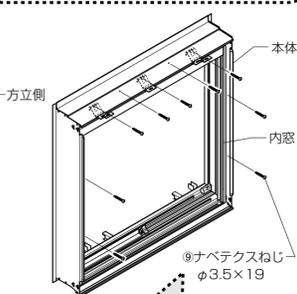


●下枠カバーアタッチメントを内窓下枠の釘穴を利用してφ2の下穴をあけねじ止めします。
 ※以下の表を参考に、先に釘穴位置で固定し、もう一方を下枠カバーアタッチメントの穴を利用してナベテクスねじφ3.5×19で固定します。
 ※連窓の場合は、方立側の釘穴を使用します。

W	下枠カバーアタッチメント使用数	内窓下枠釘穴数	下枠カバーアタッチメント固定位置と内窓下枠釘穴位置の関係
036	2	2	○ ● ○ ●
060,069,074	2	2	○ ● ○ ●
		3	○ ● ○ ● ○ ●
078,083,114,119,128,133	3	3	○ ● ○ ● ○ ●
		4	○ ● ○ ● ○ ● ○ ●
160,165,178,183	4	4	○ ● ○ ● ○ ● ○ ●
		5	○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ●
		6	○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ●
243,256	5	7	○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ●
165 TFT	4	-	○ ● ○ ● ○ ● ○ ●
165 TFFT, 4T	4	-	○ ● ○ ● ○ ● ○ ●
256 4T	5	-	○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ●

●内窓上枠・縦枠および上枠カバー固定金具を固定します。
 ※連窓の場合で方立用シール材を使用する場合、上枠カバーの穴位置に上枠カバー固定金具を取付けます。
 ※内窓釘打ちフィンの穴位置でねじ止めします。
 ※上枠カバー固定金具は、部品の穴を利用してねじ止めします。
 ※ねじは余る場合があります。
 ※固定後、全てのねじが止まっている事を確認してください。
 ※上枠カバー固定金具が全て止まっていることを確認してください。

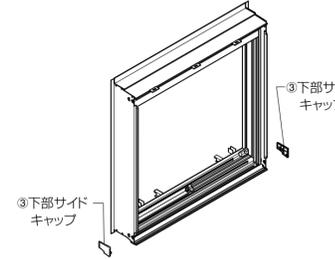
●連続窓数が多い場合、釘穴数に対してねじ本数が足りない場合があります。ねじが足りない箇所についてはφ3.4のキリで穴あけ後、M4×12以上のバインド小ねじで固定してください。



▲注意

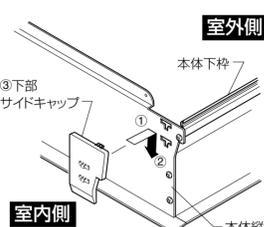
●ねじは2.5±0.5N・m [25±5kgf・cm]のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

5 下部サイドキャップの取付け



5 下部サイドキャップの取付け

●下部サイドキャップの突起を本体縦枠の切り欠き部に挿入し、室内側にスライドさせます。
 ※必ず奥までスライドさせてください。下枠カバーが浮くおそれがあります。
 ※突起は2カ所ある為、2つを同時に挿入します。



▲注意

●ねじは2.5±0.5N・m [25±5kgf・cm]のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。